

県ホームページ(置賜総合支庁: http://www.pref.yamagata.jp/regional/okitama_bo)でもご覧頂けます。

平成29年10月1日発行 発行元 / 山形県置賜総合支庁 No.154

秋の収穫祭 10月は置賜各地の「道の駅」や「農産物直売所」で収穫祭や秋まつりが開催されます。新米やとれたての果物などおいしい秋の味覚と、多彩なイベントをお楽しみください。(地域産業経済課観光振興室)

特集 東北中央自動車道 米沢・福島間が11月4日(土)に無料開通 決定!



はっくしちじゅうに
日本一長い無料トンネル(栗子トンネル8,972m)を通して、ぜひ置賜へ!

ふくしま おおざらう

東北中央自動車道 福島大笹生IC～米沢北IC間 延長35.6kmが、いよいよ11月4日に無料で開通します。

この開通により米沢中央IC⇄福島大笹生IC間が約45分から約25分へと20分短縮されます。また、急勾配や急カーブが緩和されることや、日本一長い無料トンネル(栗子トンネル8,972m)により、冬期間でも安全で安心な通行が確保されます。

置賜総合支庁では、一丸となって「山形花笠まつり」や「日本の芋煮会」等、各種イベントにおいて開通についてのPR活動を行ってきました。今後は東北中央自動車道を核とした、地域間の交流・連携、地域産業の活性化、観光交流など、様々な活動を通して、山形の魅力さらには置賜の魅力を発信していきたいと思ひます。

◎建設総務課 0238-26-2232



米沢市水窪地区から福島側を望む(山形河川国道事務所提供)



置賜の魅力発信…福島市で「行くべ山形! おきたま産直フェア」開催!



ペロリンが福島で置賜をPR

9月24日、JR福島駅前で開催された「Fukushima アキフェス」で、高速道路開通と、置賜地域の農産物・観光のPRを行いました。

温泉旅館の女将やペロリンも登場し、置賜地域への来訪を呼びかけました。

◎農業振興課 0238-26-6051

トピックス 3県知事会議が米沢で開催されました

◎総務課 0238-26-6006



握手する3県知事(左から内堀福島県知事、吉村山形県知事、米山新潟県知事)

9月7日に、新潟、福島、山形の3県知事会議が米沢市の「伝国の杜」で開催されました。この会議は、各県が抱える課題等について意見交換を行い、相互に連携しながら各々の地域の振興を図ることを目的に昭和49年から各県持ち回りで開催し、今回で22回目となります。

会議では「総合的な交通ネットワークの整備促進」等4件を政府に対し要望していくことや、「観光振興による交流の拡大」等2件について連携して取り組んでいくことで合意しました。また、会議に先立ち、最先端技術の実用化に向けた施設であるオフィスアルカディア団地内の有機エレクトロニクスイノベーションセンター等や、城下町の香り漂う上杉神社稽照殿を視察しました。

会議の会場となった「伝国の杜」の内外には、今年11月4日に開通する東北中央自動車道の福島～米沢間の栗子トンネルが「日本一長い無料トンネル」であることを知らせる幟り旗が設置され、他県の知事や同行の報道関係者等に置賜をアピールする良い機会となりました。

懸垂幕で開通をPR(置賜総合支庁)

祝東北中央自動車道 福島・米沢間 11/4 開通 日本一長い無料トンネル

澄んだ空と鮮やかな紅葉が美しい秋の山を歩いてみませんか。山形県は、県土の約7割が森林で、天然のブナ林は日本一の面積を誇ります。高山では9月下旬頃から紅葉が始まり、麓が色づく10月下旬まで1か月以上紅葉を楽しむことができます。

なお、安全で快適な登山のために、次の点にご注意ください。

秋の山の特徴と注意点

- **寒暖差が激しい** 事前に天気予報で寒気を確認し、雨具や防寒具を必ず持っていきましょう。
- **日が短い** 山の日暮れは早く、あっという間に真っ暗になります。夏より2時間早く下山を始めましょう。
- **クマに注意** 冬眠に向けてクマが餌を求めて動き回るため出合う危険性が高くなります。クマよけの鈴やラジオなどを携帯して、十分に注意してください。



山形県では、地域で身近に親しまれている里山や、古くから山岳信仰の対象として人々の生活に密接に関わってきた山々を「やまがた百名山」として選定しました。

それぞれの山々の魅力を全国に紹介するため、また県民の皆さんに広く知っていただくため、「やまがた百名山」の魅力が伝わる写真を募集しています。

山の景観だけではなく、そこに棲息する動植物、登山者、祭りなどの山岳文化を撮った写真も対象となります。11月30日まで募集していますので、ぜひご応募ください。お待ちしております。詳しい内容は県のホームページをご覧ください。

やまがた百名山 写真

検索



平成27年度優秀賞「初冠雪の飯豊山と名残の紅葉」小松間兵衛氏撮影

置賜文化フォーラムでは、文化芸術活動の企画力向上をテーマとした講座「街が面白くなる、アート企画のつくり方」を開催しています。講座は講演会とワークショップの2部構成で、第1弾となる講演会「街場のアート仕事術～地域課題から生み出す協働と創造～」を、8月26日に米沢市のナセBA内にある「よねざわ市民ギャラリー」で実施しました。

講演会では、「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ」のプログラムディレクターでもある東北芸術工科大学の宮本准教授から、「街場のアートは、明るい顔も、哀しい顔も、映し出す、その街の自画像」をキーワードに、アートイベントのコツや事例についてお話いただきました。参加者の皆さんは、ときおりうなずきながら熱心に話を聞いている様子で、アートイベントに対する関心の高まりが感じられました。

その後、当事業に関心を持った方を対象に、第2弾となる「ワークショップと実習」を実施し、実際に展覧会をつくっていきます。その1回目を9月12日に実施し、展覧会のテーマについて話し合いました。これから、その様子を随時お知らせしていきますので、お楽しみに！



講演会（8月26日開催）の様子



のワ展
様子
覧会
を
つく
る
シ
ョ
ッ
プ

「おきたま元気創造ラボ」コアメンバー会議第3回が7月29日に、第4回が8月22日に開催されました。

両会議とも講師にナウスジーアシステム研究所代表の小野邦雄氏を招き、置賜地域を元気にするための行動計画づくりを、グループ毎にワークショップ形式で行いました。



活動の概要を発表する様子（第4回）

第3回では、参加メンバーにとって「置賜の元気な姿」とは何かについて話し合い、元気な姿を実現するために取り組む活動・事業について議論しました。

第4回では、活動・事業の実践に必要な要件や難易度について議論した後、グループ毎に活動・事業の概要を発表しました。

具体的な活動・事業としては、若者が案内するツアーの造成、SNSやアプリを利用した様々なPRなど、他にも色々な案が出てきており、今後実現可能な事業から、実践に向けて取り組んでいきます。



グループで議論する様子（第3回）

置賜総合支庁では、子どもたちの視点による、ポスター・川柳を募集することにより、その制作過程を通じて、理解と関心を深めてもらうきっかけとし、また、子どもたちのメッセージを広く社会に投げかけ、廃棄物の適正処理・3Rの普及啓発を図ることを目的に、「廃棄物適正処理・3R(リデュース・リユース・リサイクル)の普及啓発ポスター及び川柳コンクール」を開催しました。

今年は小学生からポスター60作品、川柳125作品、中学生からポスター133作品、川柳38作品の応募があり、審査の結果、入賞・入選作品25点が決定しました。

作品は庁舎ロビーや商業施設等で展示するほか、不法投棄防止の看板等に活用されます。

多数の応募ありがとうございました！

ポスター部門 最優秀作品



中学生の部
米沢市立南原中学校 3年
金藤万波さん

川柳部門 最優秀作品

小学生の部 リサイクル しっかり分けよう 種類ごと
飯豊町立手ノ子小学校 5年 高橋楓奈さん

中学生の部 ゴミがない 住みよい町に 笑顔あり
米沢市立第一中学校 2年 小野口愛さん

小学生の部
長井市立長井小学校 6年
早川美沙希さん



事業報告 秋の交通安全県民運動出発式の開催について

9月21日に、置賜総合支庁本庁舎駐車場において、秋の交通安全県民運動出発式が開催され、関係者約360名が参加しました。



啓発パレードの様子

やまがた愛の武将隊の演武により大いに盛り上がりを見せた出発式では、子ども代表として米沢中央幼稚園の園児3人から「誓いの言葉」、高齢者代表として米沢市老人クラブ連合会長から「決意表明」が宣言されました。また、アトラクションとして米沢中央幼稚園と県警音楽隊による楽器演奏が披露されました。

最後に、武将隊の勝鬨により参加者全員で氣勢を上げ、交通事故防止や飲酒運転撲滅を呼びかけながら、県民総ぐるみの運動となるよう米沢市役所まで啓発パレードを行いました。



出発式で「誓いの言葉」を宣言
(米沢中央幼稚園の皆さん)

事業報告 「地域生活支援セミナー in おきたま」を開催

9月14日に、長井市のタスパークホテルにおいて、「障がい者の『働く・暮らす』を支える」をテーマに就労支援セミナーを開催しました。これは、障がいのある方が安心して働くことができる社会の推進を目的に、置賜地域障がい者就労活動活性化協議会と置賜障害者就業・生活支援センター、山形労働局が共催で年1回開催しているセミナーです。

基調講演として宮城県栗原市で多くの精神障がい者を雇用している株式会社大場製作所 代表取締役 大場俊孝氏を講師に迎え、障がいがあっても健常者以上に力を発揮する社員の紹介や、障がい者が働きやすい職場が誰にとっても働きやすい職場であること、行政・支援機関・企業が顔の見えるネットワークで定着支援することの重要性について事例を交えて御講演いただきました。

第2部のパネルディスカッションでは大場製作所で正社員として働く当事者や、若者支援を行っている特定非営利活動法人With優の代表 白石祥和氏、山形障害者職業センターの鈴木秀一氏による障がい者雇用の現状や課題についての活発な意見交換が行われ、100名以上の参加者が耳を傾けました。



基調講演「障がい者の就労活動の実践報告」
～地域のネットワークと職場定着～

お知らせ 労働相談会を開催します

解雇、賃金引下げなど、労使間のトラブルでお悩みの方のために、労働相談会を開催します。(相談無料・秘密厳守)

■対象者: 県内事業所に勤務している労働者、事業主の方

■日時: 10月11日(水) 午前10時～午後3時

■会場: えくぼプラザ(南陽市赤湯791-1)

■申込み: 電話予約優先(当日の申込みも可)

8月30日にシェルターなんようホールにおいて、第52回山形県老人福祉大会が開催されました。

第一部の式典では、長年にわたり老人クラブの指導育成に尽力された方々や地域活動が顕著な老人クラブ団体、老人福祉施設等の介護職員への表彰式が行われ、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと大会宣言を決議しました。

第二部の歌声コンサートでは、平均年齢81歳、地元南陽市の沖郷スマイル合唱団による童謡をはじめ、赤湯幼稚園の園児32名による歌と踊り、さらら高島ゆかいな仲間達による青春のコーラスラインが世代を越えて参加者の心を和ませました。最後は、会場にいる全員で昭和の名曲を合唱し、盛会のうちに閉会しました。



高齢者福祉の向上に貢献された個人・団体へ山形県知事感謝状を授与

事業報告 繁殖牛増頭シンポジウム



8月30日に、「繁殖牛増頭シンポジウム」を米沢市のグランドホクヨウで開催しました。生産者や関係者85名が参加し、和牛生産基盤整備の新たな方策や生産性向上に関する技術対策等について情報を共有するため、真室川町の生産者やJA職員を講師として、真室川町における公共牧場を核とした繁殖牛増頭の取組事例を紹介いただきました。

シンポジウム終了後に同会場で交流会が開催され、講師と置賜管内の生産者が情報交換を行い、今後の‘米沢牛’生産基盤の維持拡大に向けて有意義な時間となりました。

パネルディスカッションの様子

事業報告 おきたま森の感謝祭2017を開催

置賜地域の豊かな自然に感謝し、県民参加の森づくりを推進するため、9月16日に、長井市草岡の「古代の丘」で『おきたま森の感謝祭2017』が盛大に開催されました。



代表者が桜の木を記念植樹

当日は好天にも恵まれ、秋元悟氏によるけん玉パフォーマンスのオープニングに続き、式典では森づくりリレー旗の引継ぎ、地域の森林・林業に功績のあった緑化功労者の表彰や、緑化運動標語・ポスターコンクールで入賞された方の表彰のほか、代表者による記念植樹を行いました。

式典終了後は、森づくり活動、木工体験、けん玉体験などのさまざまなイベントが行われ、たくさんの方に楽しんでいただきました。



「県民みんなで支える森づくり」リレー旗を引継いで、森づくり活動スタート！

事業報告 河川学習用品を小学校へ贈呈

山形県では県民の河川・海岸愛護意識を高めるため、昭和52年度から「きれいな川で住みよくなる運動」を行っており、その一環として平成18年度から河川学習用物品を小学校へ贈呈しています。

今年度置賜管内では、川西町立大塚小学校と長井市立長井小学校の2校が選ばれ、贈呈式が9月20日（午前：大塚小、午後：長井小）に行われました。贈呈式では、物品を受け取った児童や校長先生から感謝の言葉をいただきました。

今後それぞれの小学校では、贈呈された物品を使っての水中観察や水質調査を予定していますが、その中で河川・海岸愛護意識が高まることを期待しています。

贈呈式（川西町立大塚小学校）



主夫の友アワード 2017受賞！ (ローカル部門)

やまがたイグメン共和国
大統領 五十嵐 健裕さん



子育て世代の父親ネットワーク「やまがたイグメン共和国」の大統領・五十嵐健裕さん（地域産業経済課観光振興室）が、男性の家事育児参画の促進等を積極的に発信する各界の人に贈られる「主夫の友アワード2017」のローカル部門に選ばれました。

3児の父である五十嵐さんに「やまがたイグメン共和国」の活動や日頃の子育てについて伺いました。

一建国のきっかけについて教えてください。

きっかけは、メンバーの1人がNPOファザーリングジャパンの安藤代表の講演を聞いたことで、以降、建国時に参加者全員で策定した『やまがたイグメン5カ条』を旗印に楽しく活動をしてきました。団体名の「イグメ

ン」はイグメンの山形なまりです。山形ならではの子育てをしていきたい、という思いを込めました。

一共和国ではどんな活動をしていますか？

活動日は主に土日で、パパと子どもを中心に行っています（ママに自分のための時間を過ごしてもらうためでもあります）。地元の魚を使った料理教室や絵本読み聞かせライブといったイベントのほか、教育論を語り合う「親父ガタリ」、子供を寝かしつけてからスタートする「飲まない飲み会」などでパパ友同士の交流を深めています。また、FM山形の子育て応援番組「Smile box」（毎週金曜日9時～10時20分生放送）にメンバーが交代で出演しています。

一仕事と子育ての両立はいかがですか？

平日は帰りが遅く、妻に頼ることが多いので、その分土日は子どもと過ごす時間を大事にしています。

子育て期間は、誰しもがワーク・ライフ・バランスに苦慮していると思います。心強い仲間である共和国メンバーと一緒に楽しんだり、父親としての悩みを共有することで、手探りの毎日に少しだけ自信と安心感をもらい、親としても成長を目指していきたいですね。

保健だより

毒キノコ 食中毒に注意！

見分けがつかないキノコは「採らない」、「食べない」、「おすそわけしない」

県内では過去5年間で38件のきのこ食中毒が発生しており、特にこの時期は注意をお願いします。

種類別で食中毒が多いのは「ツキヨタケ」ですが、ツキヨタケは、縦に割ると、キノコの軸の部分に黒いシミが見られますので、このようなキノコは絶対に食べないでください。なお、小さいものなどでは黒いシミが見られない場合もありますので、形状でもしっかりと確認をお願いします。

毒キノコには一般的な見分け方はないため、その種類ごとの特徴をしっかりと覚える必要があります。

また、キノコは小さかったり、生えている様子などが分からなかったりすると、採取後では見分けがつかない場合もありますので、現場で見分けのつかないものは、「採らない」、「食べない」、「おすそわけしない」ようにしてください。

ツキヨタケ



手で縦に割り裂くと、キノコの根元に黒いシミがあります。小さいものでは、無い場合もあるので、いくつか割って確認してください。

☎生活衛生課 0238-22-3740

知って得する情報 猫の飼い方／犬ねこの譲渡前講習会のご案内 ☎生活衛生課 0238-22-3750

最近、猫に関する御近所トラブルの相談が増加しています。畑等へのふんや尿の被害の他、のら猫に餌やりをして近所的小屋で子猫を産む等、行き場のない猫が増える事例が多く見られます。

動物の飼い主には生き物の命に責任を持ち他人に迷惑をかけないようにする義務があります。

無用のトラブルを避けるため、飼い主は自分の猫は避妊、去勢するように努め、室内で飼うようにしてください。なお、室内飼いをしている、ドアが開いた拍子や窓から外に出て迷子猫になることがありますので、万が一に備え、室内飼育でも迷子札を付けましょう。



犬ねこの譲渡前講習会のご案内

この講習会は、置賜保健所が引取り等した犬やねこの譲渡を希望する方に受けていただくものです。譲渡を希望しない方でも受講できますので、関心のある方は、ぜひ受講してください。

■日時：毎月第3木曜日
午後2時から（約1時間）

■場所：置賜保健所分庁舎
（米沢市金池三丁目1-26）

※事前に電話でお申し込みください。



募集案内

障がい者森林活動案内ボランティア養成講座 障がい者森林体験

- **いつ** 10月11日(水) 午前10時～12時まで
 - **どこで** 蛭沢湖 (高畠町安久津)
 - **だれが** 障がいのある方と森林案内ボランティア等
 - **なにを** 置賜の身近な自然と一緒に体感します
 - 9時30分 森林案内ボランティア集合
 - 10時 障がいのある方集合
 - 10時30分 出発
 - 11時30分 散策終了 ふりかえり
 - 12時 解散
- 自由昼食

お申し込みは

置賜総合支庁 地域保健福祉課
電話 0238-26-6028
FAX 0238-24-8155



※ ご注意 荒天の場合は、中止します。

☎地域保健福祉課 0238-26-6028

イベント情報

フラワー長井線まつり開催!

- **日時** 10月22日(日)
午前10時～午後2時30分
- **主会場** 宮内駅、長井駅、荒砥駅



利用者や沿線の皆様に感謝を込めて、宮内駅、長井駅及び荒砥駅を主会場に各種イベントが開催されます。
当日は1回100円でご乗車になれますので、ぜひ、この機会に長井線を利用して各会場を巡り、フラワー長井線まつりをお楽しみください。

- **内容** ・地元小学生や高校生による吹奏楽演奏
・郷土芸能披露
・モーターカー(軌道作業車)やレールスター(軌道自転車)の試乗
ほかにも各種売店が出店予定で、多彩なイベントが目白押しです。
※各会場イベント内容は異なります。



☎総務課連携支援室 0238-26-6021

その他のイベント	イベント名	月日	時間	会場	問合せ先
	やまがたフラワーフェスティバル	10月21日(土)、22日(日)	21日 午前10時～	ホテルMontビュー米沢	0238-26-6051
	置賜子ども芸術祭	10月28日(土)	開場 午後1時	長井市民文化会館	0238-26-6020
	山形おきたま産直市	10月7日、11月4日(土)	午前8時～9時	支庁本庁舎玄関前	0238-57-3411
	おしょうしな市「収穫感謝の市」	11月22日(水)	正午～午後1時	支庁本庁舎講堂	0238-57-3411

発行元

置賜総合支庁 総務企画部
総務課 総務係

TEL 0238(26)6004
FAX 0238(24)1402

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

いま・ここ・おきたま

地域保健福祉課は今年4月の組織改編で旧福祉課の一部と精神保健福祉担当が一緒になってできた課です。事業の1つとして、生活困窮者自立支援事業を行っています。この事業は管内5町の住民の方を対象に、生活の不安や失業などの困りごとの相談を受け付け、一緒に考え、サポートするものです。相談窓口は、各町社会福祉協議会となりますので、生活や失業等の困りごとがありましたら、お住まいの町の社会福祉協議会に御相談を！なお、市にお住まいの方は、市社会福祉協議会へ御相談ください。(地域保健福祉課)



置賜総合支庁売店では、置賜地域障がい者就労活動活性化協議会による「ふれあいショップ『愛ベ』」を開業しています。(取扱：☎本庁舎、☎西置賜地域振興局)
『愛ベ』さあいべ では障がいのある方が、心をこめて手作りしている製品を毎回シリーズで紹介します。

シリーズ

第1回

あい 愛(べ) さ あいべ!

◆着火材(☎)

間伐材を使った環境にやさしい着火材です。刺激臭がなく、手も汚れず、安全に扱えます。



キャラクター着火材 ¥20～



着火材(5枚入) ¥350



チョコ型着火材 ¥250

いちみ(就労継続支援B型事業所：米沢市)

いちみでは着火材作りに取り組んでいます。製作作業は、体に合った作業をして頂いて、和気あいあいと、和やかな雰囲気で行っています。

着火材の素材は、オガクズ(木材)、ロウです。主に、ペレットストーブの着火に使われていますが、夏はキャンプやBBQ、秋は芋煮会でも大活躍します。また、キャラクター着火材は、お子様や女性の方でも危険の無いようキャンディー型にしています。

いちみは、とても楽しい職場ですよ。皆さん、1度作っているところを見に来てくださいね。

☎地域保健福祉課 0238-26-6028